

発議第12号

令和5年12月19日

木津川市議会議長 長岡 一夫 様

提出者 木津川市議会議員 宮嶋 良造

賛成者 木津川市議会議員 山本しのぶ

賛成者 木津川市議会議員 谷口 英子

賛成者 木津川市議会議員 福井 平和

「健康保険証」廃止の延期を求める意見書について

上記の意見書を、地方自治法第99条及び木津川市議会会議規則第14条第1項の規定により、別紙のとおり提出します。

## 「健康保険証」廃止の延期を求める意見書（案）

政府は現行の健康保険証を令和6年秋に廃止し、マイナンバーカードと一体化させるマイナンバー法等を改定しました。ところが「マイナ保険証」のトラブルはその後も次々と報道されています。政府は「マイナンバー総点検」を行い、その結果、他人のマイナンバーをひも付ける誤登録が8351件あったと発表しました。総点検の前の分などを含めると1万5907件になりました。そして、今後は再発防止策を徹底するとしています。

しかし、市民の多くが実際に病院等を受診する際には、万一のトラブルを防ぐためにマイナ保険証と現行の健康保険証の両方を持参しています。報道にあるように患者のマイナ保険証の利用は低迷しています。市民のマイナ保険証への信頼を得るには一定の時間が必要です。健康保険証を令和6年秋に廃止するのは、時期尚早です。

よって、政府におかれましては、健康保険証の廃止を延期するよう強く要望します。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年 月 日

木津川市議会議長 長岡 一夫

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、  
デジタル大臣